

トツプのためのウェルビーイング経営講演会



- 日時 | **10月27日(木) 15:30~17:00** (15:00入室開始)
- 場所 | **昭和女子大学およびZoomオンライン**
- 参加費 | **無料** (お申し込みフォームのご案内を必ずご一読ください)
- 定員 | **100名**
- 対象 | **経営者、管理職および管理職を目指す方、人事に関わる方、ウェルビーイングに関心のある方**

人的資本経営が話題を呼んでいます。英国では、新型コロナ禍のメンタル不調による企業利益損失が懸念されたことから英国政府や投資家たちの間から、企業によるメンタルヘルスへの取り組みを体系立てて評価しようという仕組み作りが加速しました。英国最大規模の投資運用機関のCCLAがこの5月、英国内の従業員1万人以上の上場企業100社を対象にしたメンタルヘルスへの取り組みの「評価と体系化」の結果を公表して大きな反響を呼びました。この中で特に重視されているのが企業CEOの意識といえます。従業員のウェルビーイングが職場収益を上げる条件であることを企業のCEOが認識し職場のメンタルヘルスに積極的に取り組む姿勢を開示することが求められています。今回のキックオフ講演会では、CCLAの評価基準を紹介するとともに、職場のウェルビーイングをアップすることの意味を各界の専門家が話し合い、この冬から昭和女子大でスタートするウェルビーイング講座の内容をご紹介します。

■プログラム

- 開会挨拶 (坂東眞理子 昭和女子大学理事長・総長)
- 基調講演 (海原純子 昭和女子大学客員教授)
- パネルディスカッション ※テーマ：「ウェルビーイングか利益か～これからの経営を考える～」

■お申し込み 申込期限：10月24日(月)

下記URLまたはQRコードから、お申し込みください。
<https://forms.gle/9H6mha6C5sZStPTi9>

今回は、Zoomを利用したオンラインイベントとなります。
お申し込み完了後、事務局よりID・パスワードなどをメールにてお送りします。
対面を希望された方には、アクセスマップをメールにてお送りします。

※取材をご希望される方は、お申し込みの際、お伝え下さい。



■パネリスト



海原 純子 (うみはら・じゅんこ)
昭和女子大学客員教授
心療内科医：医学博士・産業医



前野 隆司氏 (まえの・たかし)
慶應義塾大学大学院
システムデザイン・マネジメント研究科 教授



川村 美穂氏 (かわむら・みほ)
経済産業省経済産業政策局
経済社会政策室 室長

■モデレーター



坂東 眞理子 (ばんどう・まりこ)
昭和女子大学理事長・総長

お問い合わせ **昭和女子大学ダイバーシティ推進機構**
e-mail : swu-diversity@swu.ac.jp
電話 : 03-3411-9483